



CJV330 Series

CFX-2513

会社説明資料

2023年8月26日

株式会社 ミマキエンジニアリング

常務取締役 経営企画本部長 清水 浩司



証券コード
6638



Tiger600-1800TS



3DUJ-2207



本資料でお伝えしたいこと

- ❖ 会社概要 / 事業概要
- ❖ 各市場の概要とシェア
- ❖ ビジネスモデルと新しい技術
- ❖ 市場における当社の優位性
- ❖ 中長期成長戦略「Mimaki V10」の進捗
- ❖ 株主還元

会社概要



設立	1975年8月	資本金	4,357百万円
本社	長野県東御市滋野乙2182-3		
代表者	代表取締役社長 池田 和明		
従業員数	連結：2,044名 / 単体：829名 ※2023年3月末現在		
上場市場	東京証券取引所 プライム市場 / 証券コード 6638		
発行済株式総数	32,040,000株 (単元株 = 100株) ※2023年3月末現在		



長野県東御市



▼ グループ会社 (総計29社)

産業用インクジェットプリンタ関連 (計21社)	販売関連 : 14社	欧州	ミマキEUROPE(オランダ) *、ミマキドイツ、ミマキEURASIA(トルコ)、ミマキBompan(イタリア) (*製造事業も展開)
		北米、中南米	ミマキUSA、ミマキブラジル
		アジア・オセアニア	上海御牧、ミマキインドネシア、ミマキシンガポール、ミマキオーストラリア、ミマキインド、台湾御牧*、ミマキタイランド (*製造事業も展開)、ミマキベトナム(2023年6月設立)
	開発、製造関連 : 7社	国内	(株)ミマキプレジジョン
		欧州	ミマキEUROPE、ミマキLM(イタリア)、ミマキリアニア
		中国	浙江御牧、平湖御牧
		台湾	台湾御牧
プリントサービス関連 (計2社)	国内	(株)グラフィッククリエーション、(株)楽日	
アルファードesignグループ (計5社)	開発、製造関連 : 2社	国内	アルファードesign(株)*、(株)アルファードシステムズ* (*販売も行う)
	販売関連 : 2社	中国	大連阿爾法設計有限公司、阿爾法自動化技術有限公司
	金属加工関連 : 1社	国内	(株)砺波製作所
ソフトウェア開発関連 (計1社)	国内	(株)マイクロテック	

1

独自技術を保有し、自社ブランド製品を世界に供給する
「開発型企业」を目指します。

2

顧客に満足いただける製品を素早く提供する
小回りの利いた会社を目指します。

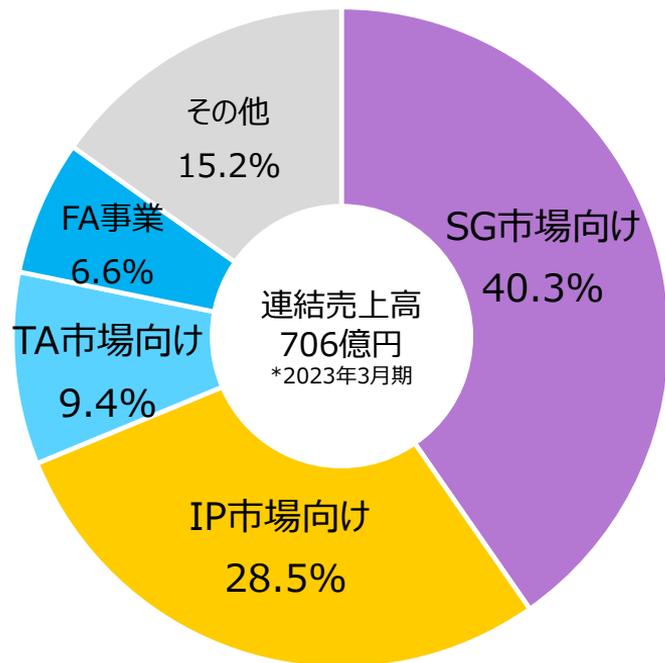
3

市場に常に「新しさと違い」を提供するイノベーターを
目指します。

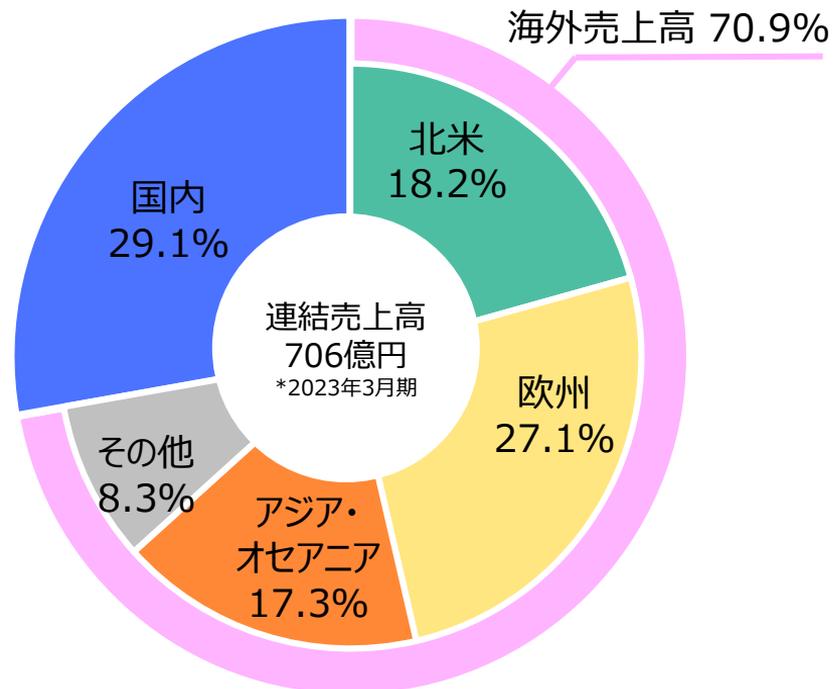
4

各人が持っている個性・能力を力一杯発揮できる
企業風土を目指します。

4つの販売市場でグローバルに事業展開



4つの販売市場



グローバル展開

SG

サイン
グラフィックス
Sign Graphics

大型ポスター、カーラッピング、のぼり旗、表示板といった広告・看板等、街を彩るビジネスシーンで活躍している当社の主力製品群。

活用事例



主なプリント素材

- ・塩ビシート
- ・バナーシート
- ・ウィンドウフィルムなど

◆街を彩るビジネスシーンでの活用事例



電飾看板



案内看板 (MWC S)



ウィンドウサイン



壁紙サイン



アスファルト

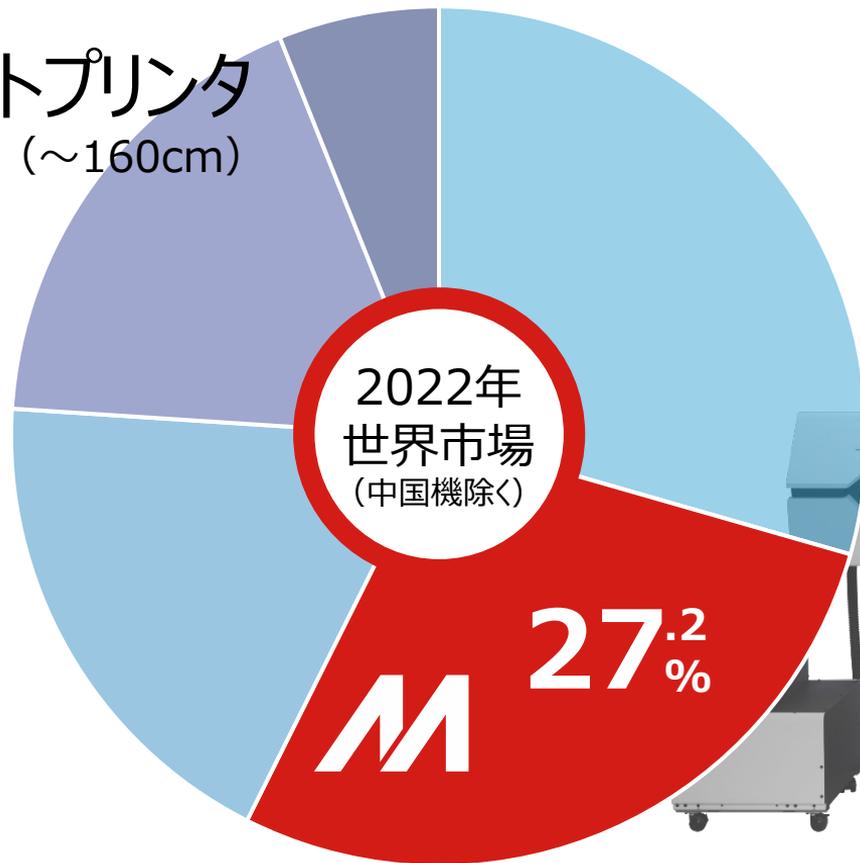


カーラッピング

サイングラフィックス市場向け

大判インクジェットプリンタ

～64インチ（～160cm）



※調査会社データに基づく当社推定

IP

インダストリアル
プロダクツ

Industrial Products

自動車の計器パネルや家電類の操作パネル等の工業製品のほか、一般消費者向けのギフトやノベルティ、オーダーグッズ等の生産現場等で使用されている製品群。

活用事例



主なプリント素材

- ・プラスチック
- ・アクリル
- ・ガラス
- ・金属
- ・木材など

◆ 工業製品やノベルティ等での活用事例



スマートフォンケース



フロアガイド



ホビー



アクリルキーホルダー



腕時計 (バンド)



メンブレンスイッチ



ブレーキ



スピードメーター

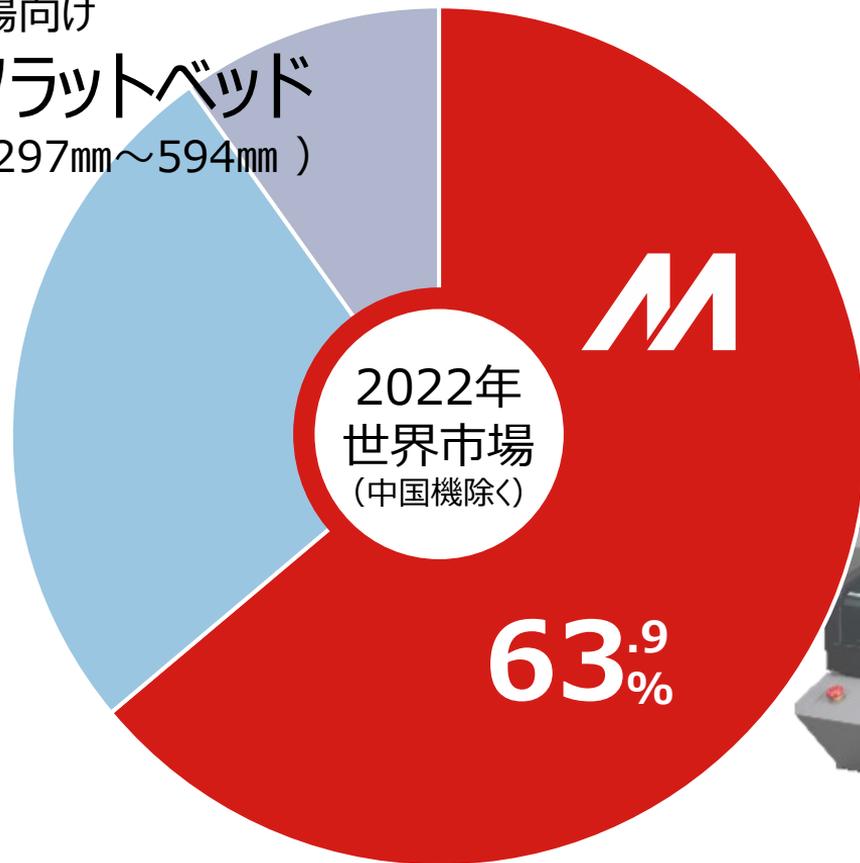


クリスタルトロフィー



紙器パッケージ

インダストリアルプロダクツ市場向け
デスクトップUVフラットベッド
A3~A2 (420mm x 297mm~594mm)



3D

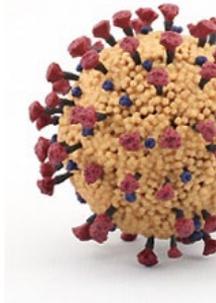
3Dプリンタ
3D Printer

1,000万色以上のフルカラー造形から、高さ1.8mまでの超大型造形まで3Dプリンタによりプロダクトデザインやフィギュア、立体看板で活用されている製品群。

活用事例



研究・医療



建築・設計



試作・見本



3DUJ-553



3DUJ-2207

TA

テキスタイル・
アパレル

Textile & Apparel

裁断・縫製加工前の生地や既製服などファストファッション・スポーツウェア業界のほか、ファニチャー業界で拡大している製品群。

活用事例



主なプリント素材

- ・ポリエステル
- ・レーヨン
- ・綿
- ・絹
- ・合成皮革など



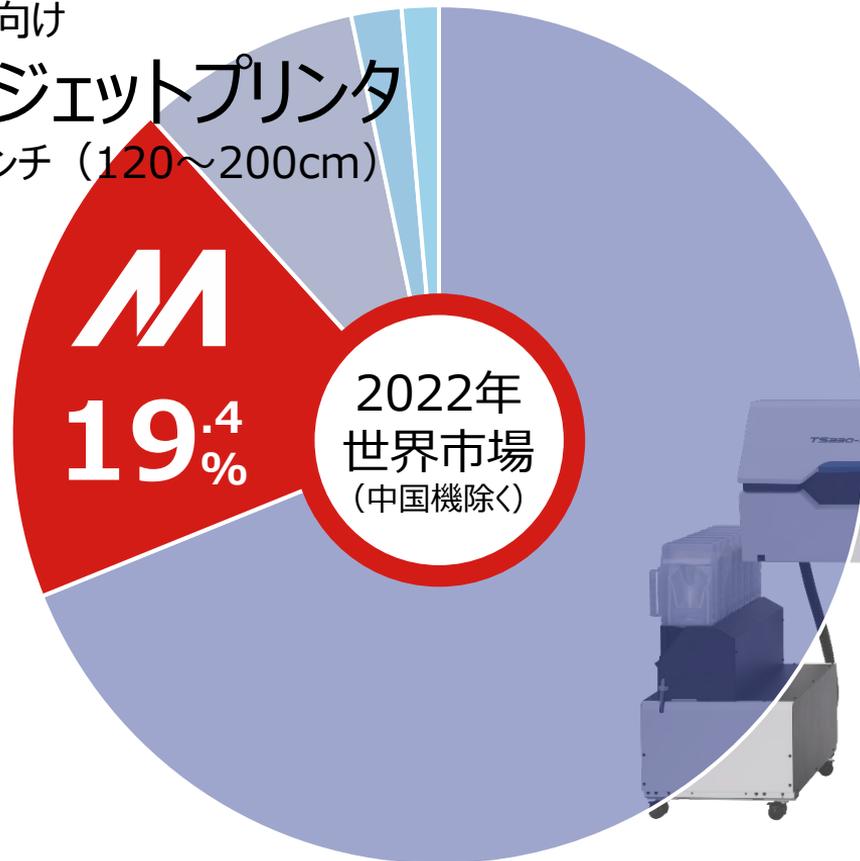
- ◆ 裁断・縫製加工前の生地や既製服、インテリアなどでの活用事例



テキスタイル&アパレル市場向け

昇華転写インクジェットプリンタ

44~78インチ (120~200cm)



2022年
世界市場
(中国機除く)

M

19.4%



FA

ファクトリー
オートメーション
Factory Automation

ベクター技術、メカトロニクス技術をもとに5つの事業を展開。オンデマンド型のデジタルコーティングマシンで印刷からコーティングまで生産工程の全自動化にも対応。



紙以外への
印刷



産業用



紙への印刷



オフィス用



商業用



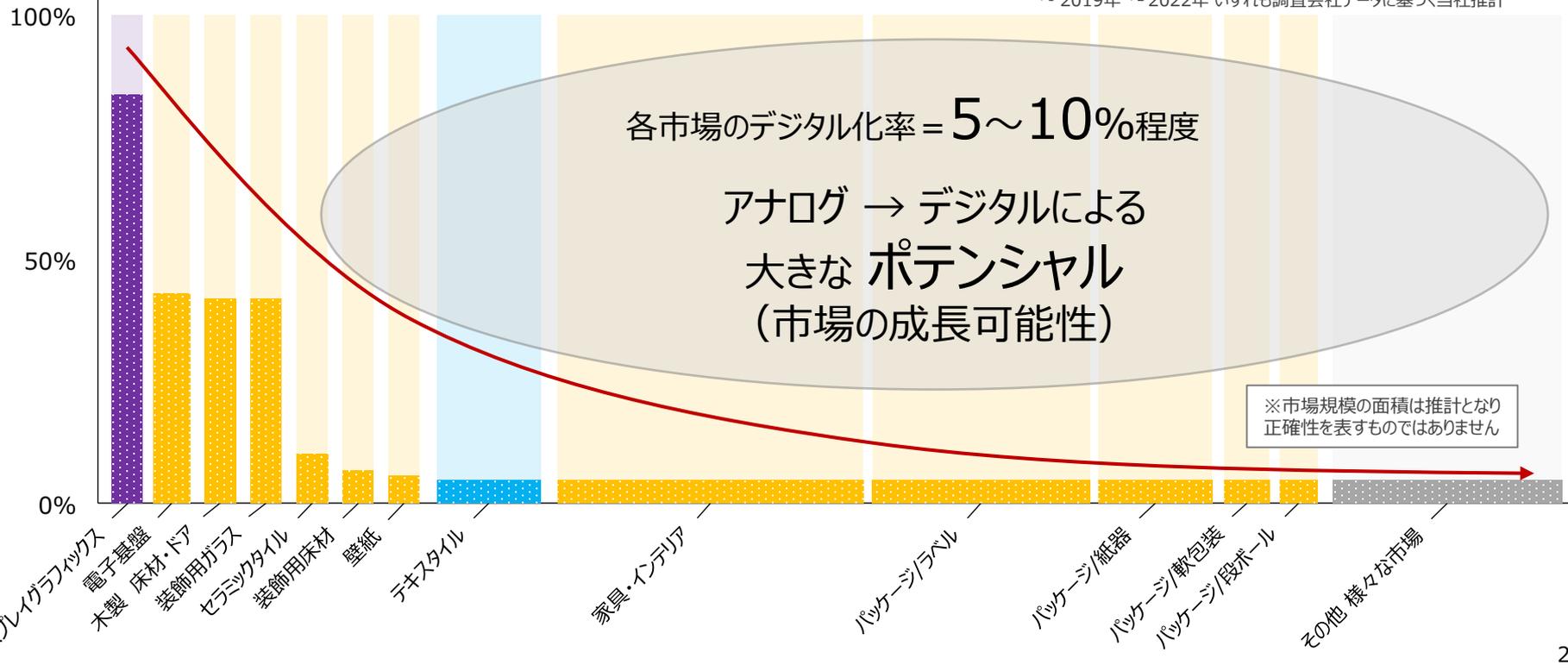
ビジネスモデル（産業印刷のデジタル化比率*1）

マーケットサイズと
デジタル化

産業印刷のデジタル化は途上
(デジタル印刷世界市場:3.8兆円*2)

デジタル化の進展により
大幅な市場成長の可能性

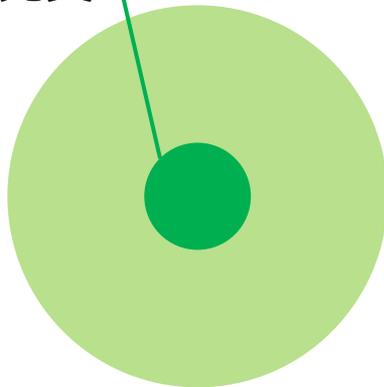
*1 2019年 *2 2022年 いずれも調査会社データに基づく当社推計



ビジネスモデル（開発力）

大手競合他社

8億円の開発費



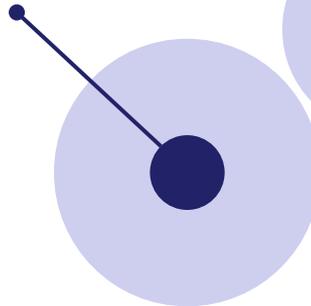
100億円の市場を創出

前提

売上高の 7~8% を開発投資へ

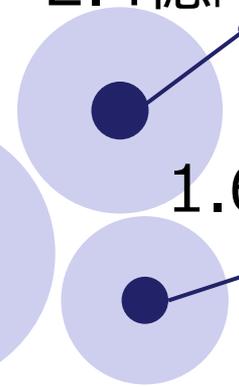
ミマキエンジニアリング

4億円の開発費

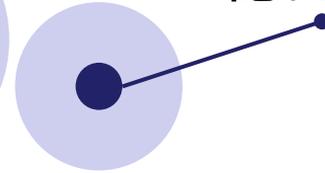


50 / 30 / 20億円の市場を創出

2.4億円の開発費



1.6億円の開発費



大手の参入しづらい
比較的小規模で成長性がある市場へ
すばやく製品投入が可能

=

プラットフォーム化による開発コストの低減
&
タイムトゥマーケットの短縮

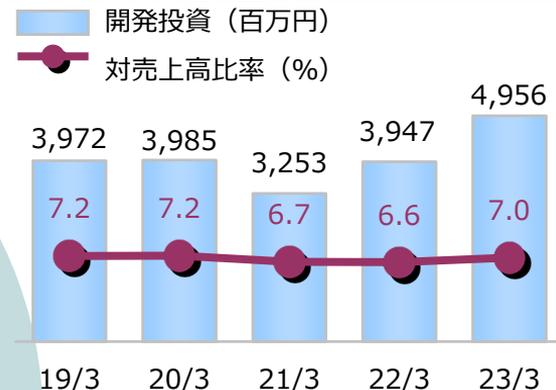
ビジネスモデル（開発投資 / 人材投資）

開発型企業を目指す当社は
人員の **30%** 以上が開発人員

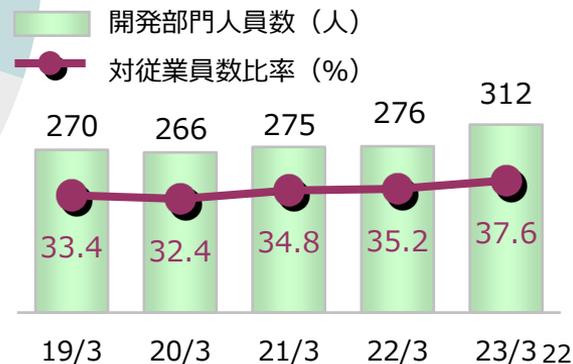


30% 開発人員
70% その他人員

積極的な開発投資



30%の人材を開発部門へ（単体ベース）



サステナビリティ対応の一環として、資源循環型の経営・技術に鋭意取り組んでまいります

これまでも独自のインクジェット技術で、社会・環境ニーズに貢献する**デジタル・オンデマンドプリント事業**の拡大を推進してまいりました。

今後も、デジタルトランスフォーメーション（バリューチェーンを含めた新たな**付加価値につながるデジタル化**）を的確に捕捉し、さらに深化すると思われる無人化・省人化、高速化・高品質化、**無水捺染**等の高度な付加価値につながる社会・環境ニーズにいち早く対応できるように取り組んでまいります。



独自インクと最適なヘッドで市場(顧客)ニーズに対応

- プリントヘッド (ヘッド) を選択できる強みを活かし、マーケットインで新製品開発/市場投入を行える

①

市場(顧客)ニーズに対応する様々な機能性インクを独自開発

②

機能性インクに最適なヘッド(インク吐出装置)を選択

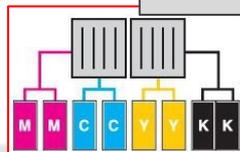
③

制御技術によりヘッドとインクをコントロールし高画質 / 高生産性を実現

④

最適なプリンタを市場投入し、顧客と共に成長する

プリントヘッド (インク吐出装置)



ヘッドの外部調達

顧客のニーズに応じて最適なヘッドを選択できる

+

当社の独自技術

あらゆるヘッドの制御技術に特化

UV印刷の優位性を新市場へ展開

SG市場 / IP市場で培った UV印刷の優位性



世界初*のホワイトインクUVプリンタ
(UV印刷のパイオニア)

*UJF-605Cを発表した2004年3月時点、当社調べ



UV印刷関連特許多数保持

UV印刷の優位性

1. 基材を選ばない
2. 環境に優しい
3. 少量多品種

UV印刷を 3Dプリンタ事業へ展開



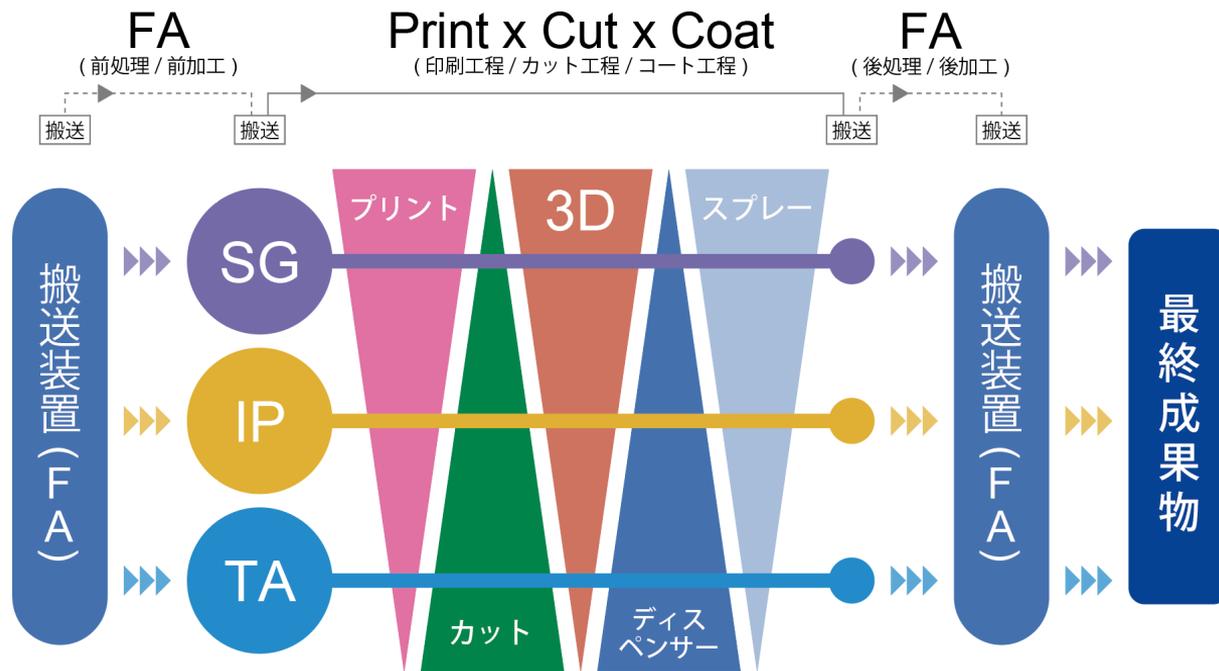
XR



- 3Dプリントはフルカラー（1,000万色表現）の新時代へ。3Dソフトや周辺機器の充実と、AR/VRを活用した仮想空間ビジネスが急成長市場に
→ 色付きの3Dデータの入手が容易に。

デジタルオンデマンド・プリントソリューションの提供

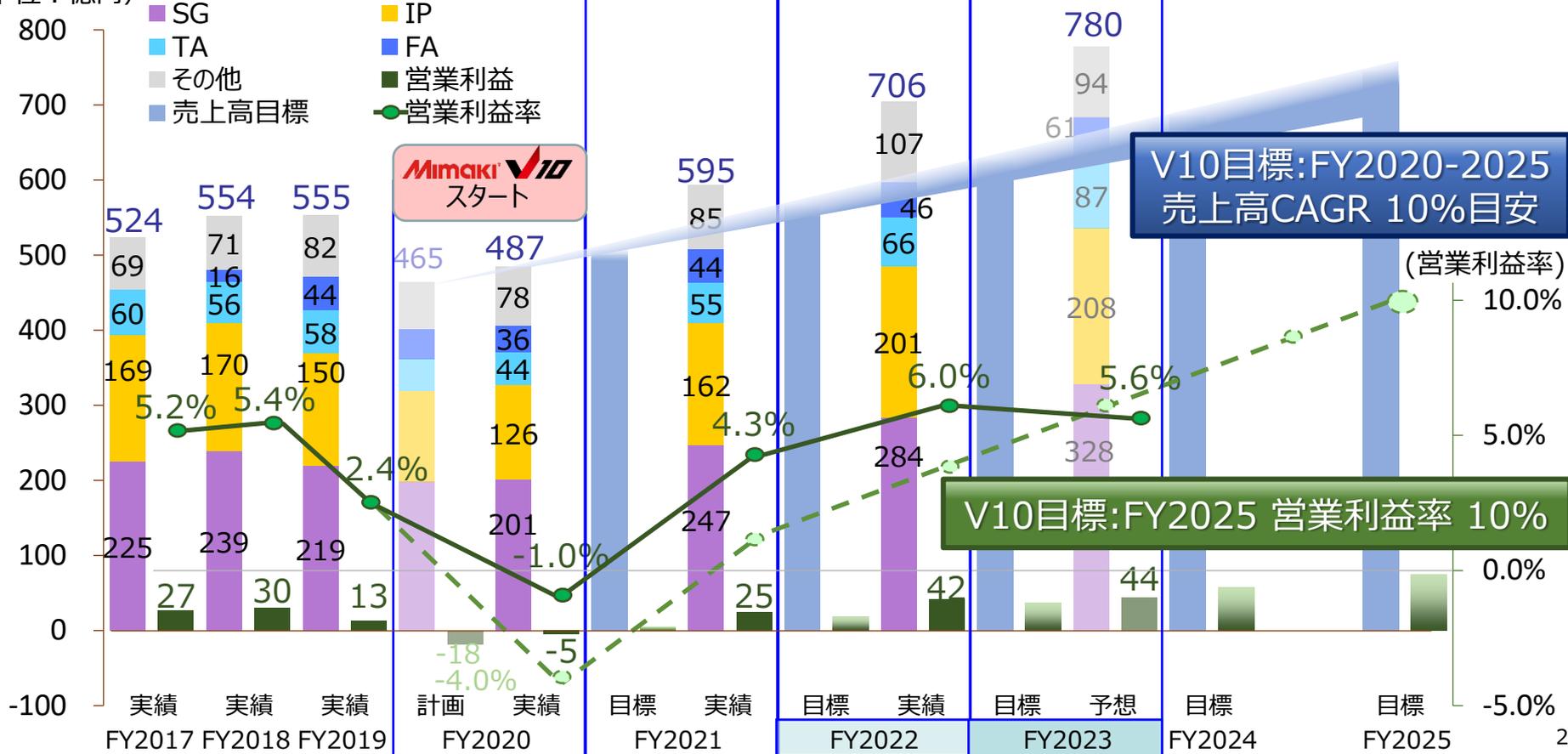
- FA事業を保有する優位性を最大活用し、SG、IP、TA市場におけるプリント工程の自動化を実現する、デジタルオンデマンド・プリントソリューションを提供する



中長期成長戦略「Mimaki V10」の進捗



(単位：億円)



株主還元の方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置づけ、業績の成長に見合った成果の配分を安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としています

■ 2023年3月期(実績) 中間：7.5円、 期末：10.0円

当期の業績及び今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年17.5円に増配

■ 2024年3月期(予想) 中間：10.0円、 期末：10.0円

今後の事業見通し並びに安定的・継続的な株主還元方針等を総合的に勘案し、年20.0円に増配



※ 2015年3月期の記念配当は東証一部上場に係るものです

※ 2015年4月1日を効力発生日として1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しています（分割前の配当金は訴求修正して表示）

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

I R 部

TEL (本社) 0268(80)0058

TEL (東京) 03(3442)5035

E-mail mimaki-ir@mimaki.com

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング（以下、当社）を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。